



ACAL 七夕短冊のお焚き上げ

リベルターデ文化福祉協会(ACAL)は、8月2日に開催された七夕祭り...



中央が逢坂神主、その右が羽藤市議、その左が池崎博文会長、その右が羽藤市議

同祭担当のフルノ・マサヨシさんは「今年はコロナの影響が各所に広がり...

安良田 済



100歳の頃の安良田済さん

歌謡「椰子樹」編集「コリア文学会」代表「コリア文学会」...

日伯融合「地獄の門を叩く男」

日伯融合「地獄の門を叩く男」

サンパウロのジャパンハウス(JH)エリック・アルランド...

日系メディア百年史 日本移民と邦字紙の絆

(11)

主幹・黒石、編集・輪湖、さらに豊富な資金と活字で、予定通り既存紙を圧倒した。

版では先ず其の武器に於いて敵すべくもなかった。『時報』の勢力は漸次二社を圧倒して行った。



作と石清(左)、清と石清(右)、その家族(1921年)

面は官僚的で、くさいものにはふた主義であり、耕地における移民の不平をおさえるために、極力封建思想、殊に道徳的説教を好んで論議にして、移民社会を骨髄にする...

④『聖州新報』 1921(大正10)年1月20日、ノロス市にテ線の入り口パウリー市に日本領事館が開設された。...



カポエイラが盛り込まれた能舞台

たのは、新興のノロス市。テ線やパウリスタ線延長沿線と、大都会サンパウロ市をつなぐ乗換え駅で交通の要衝地だったからだった。

「ハハハ、それではまるで私がスパイか何かのようね。いいえ、残念ながらそのような者ではありません。隠れキリシタンについて詳しいのは、別に私だけでなく、私が生まれ育った今村では誰もが知っていることで、まあ、常識の範囲内というつもりでしようね。」

樹海

男性の記事を見た。ミナス州在住で、102歳のライムンド・オリヴェイラさんだ。

ライムンドさんは生後9カ月でスペイン風邪に罹患したが、それを乗り越えた経験が人工呼吸器は不要の持ち主だ。

二つのパンデミックを乗り越えた人々 ライムンドさん。現在は報じられている。...

「いいえ、私はそれほど立派な人物でもなく、教会に属した仕事を直接しているわけでもないわ。ただ、隠れキリシタンのカトリック信者として、日本にいたときも、ずっと教会にお祈りを捧げているという事は事実ね。...

Advertisement for TOKIO MARINE SEGUADORA insurance.

Advertisement for BANCO SUMITOMO MITSUI BRASILEIRO S.A. with SMBC logo.

Advertisement for a Japanese seafood restaurant in Brazil.









